

令和 5 年度 恵那市市民意識調査結果報告書【概要版】

市民の皆様の暮らしの現状や、これからのまちづくりに向けたご意見をお伺いし、より良いまちづくりに反映させるため、「恵那市市民意識調査」を実施しました。

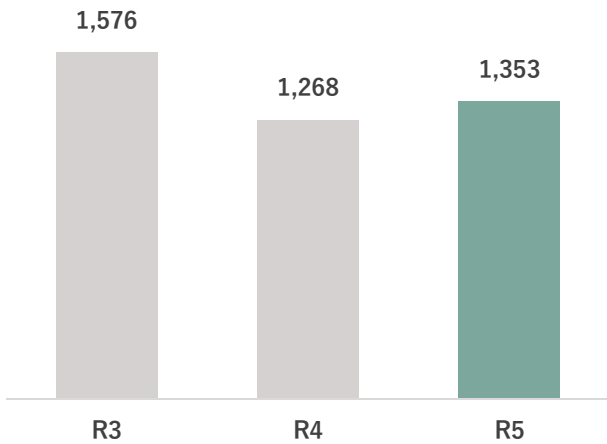
調査の概要

対象者	18歳以上80歳未満の市民 2,500人（無作為抽出）
実施時期	令和 5 年 8 月 8 日～8 月 25 日
回答方法	郵送またはインターネット回答

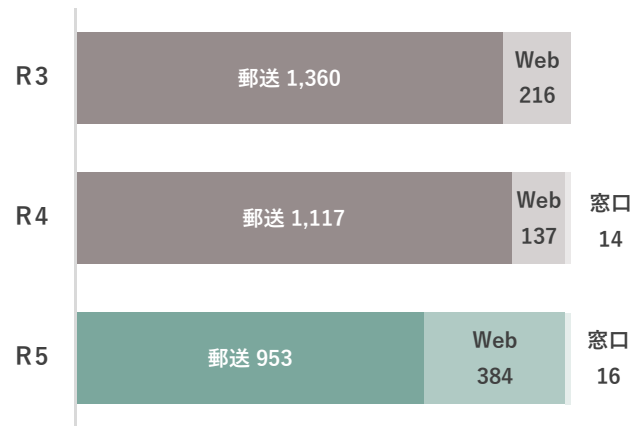
回収結果

回答数	1,353件（うち郵送969件、インターネット384件）
回答率	54.2%

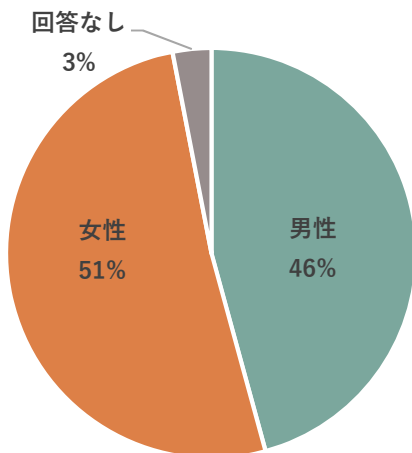
■回答数の推移



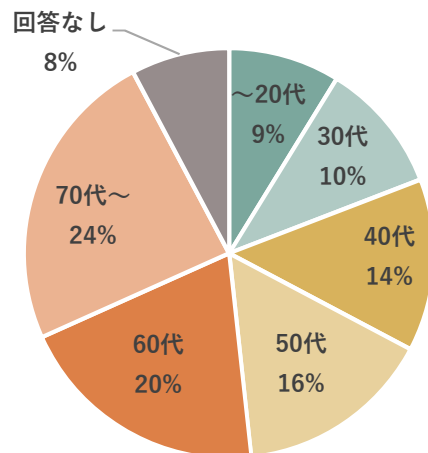
■回答方法の推移



■回答者の属性（性別）

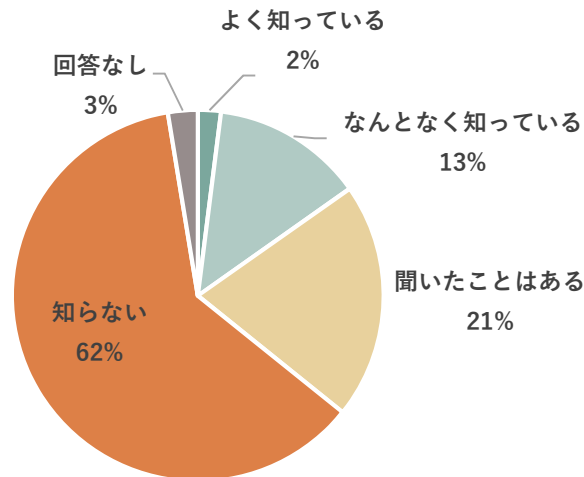


■回答者の属性（年代）

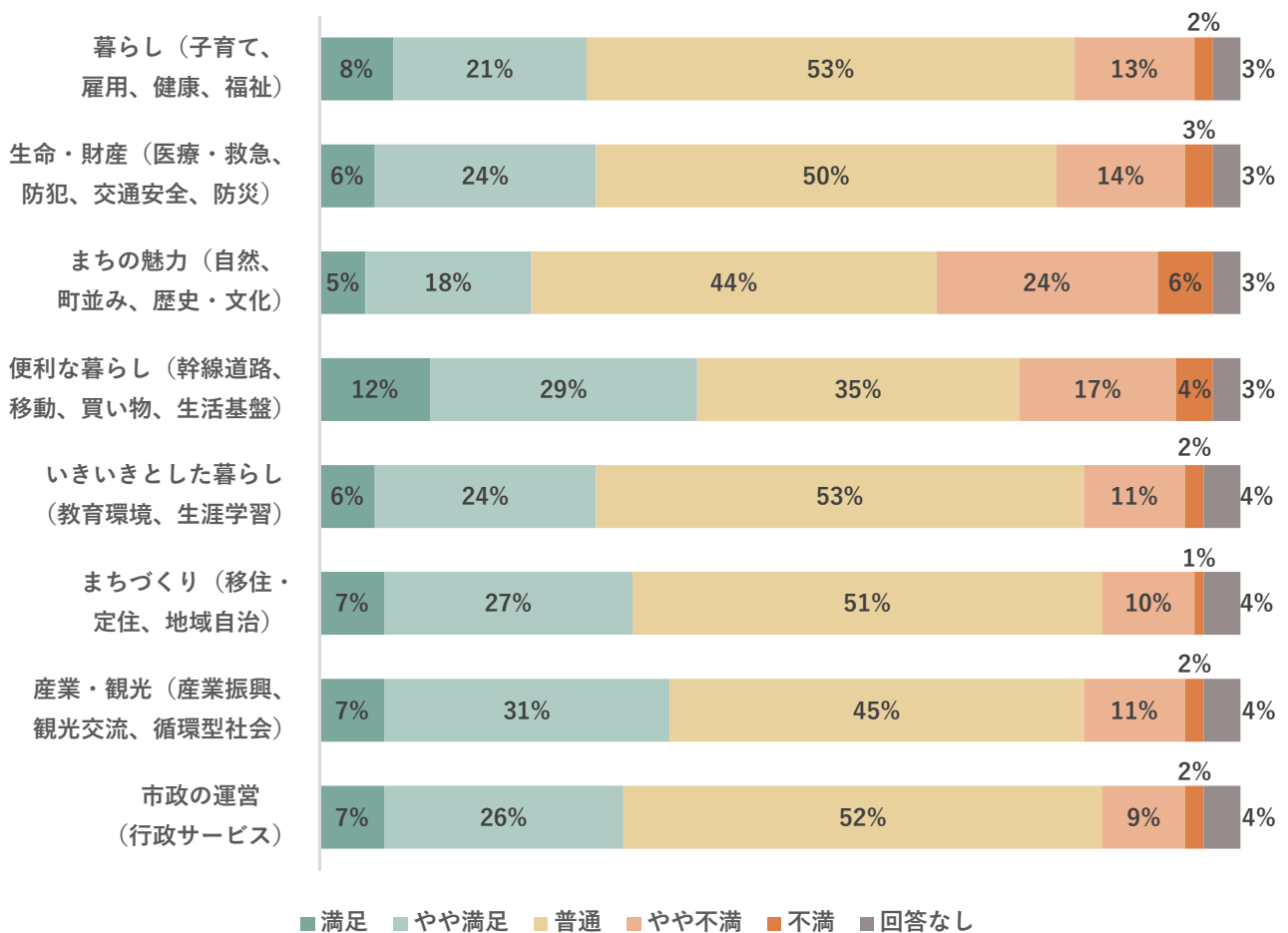


回答数は、昨年度より85件増加し、1,353件（回答率54.2%）でした。
 インターネット回答を利用した方の割合は28%で、昨年度より18%増加しました。
 回答者の年代では、60代以上が計44%で、30代以下の2倍以上の割合となりました。

■恵那市のまちづくりの指針である「第2次恵那市総合計画について知っていますか？」



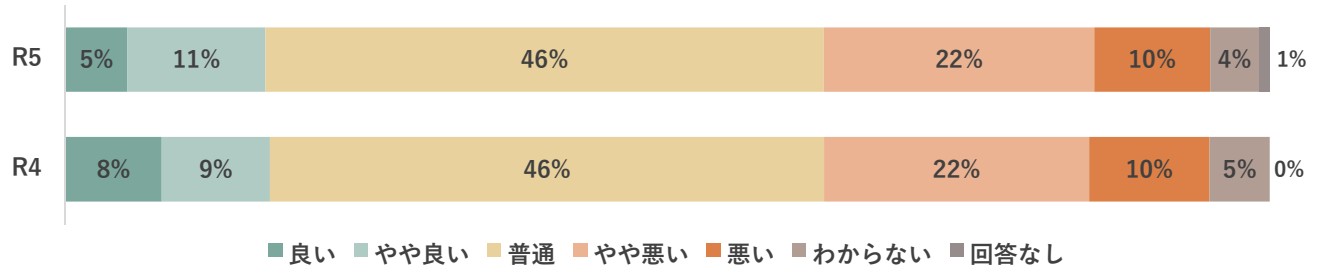
■恵那市のまちづくりについて、どのように感じていますか？



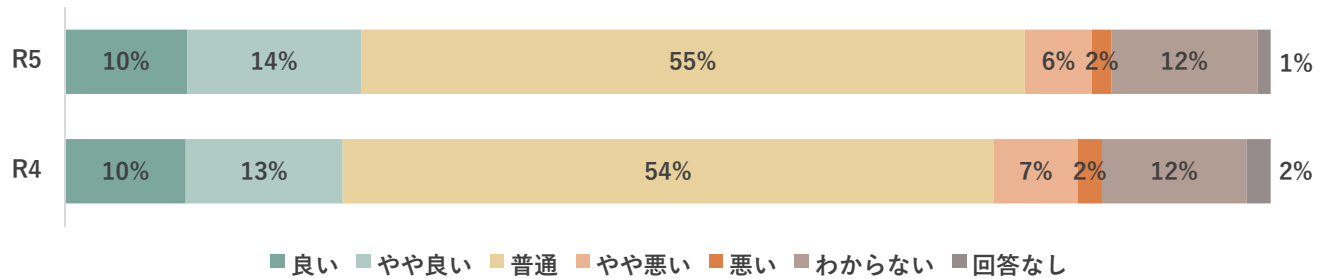
恵那市のまちづくりについて、「満足」「やや満足」の回答割合が最も高かったのは、「便利な暮らし」で計41%でした。「不満」「やや不満」の回答割合が最も高かったのは、「まちの魅力」で計30%でした。「まちの魅力」以外のすべての項目で「不満」「やや不満」に対して「満足」「やや満足」の割合が高くなっています。

2 行政サービスについて

■今の恵那市の医療環境について、どのように感じていますか？



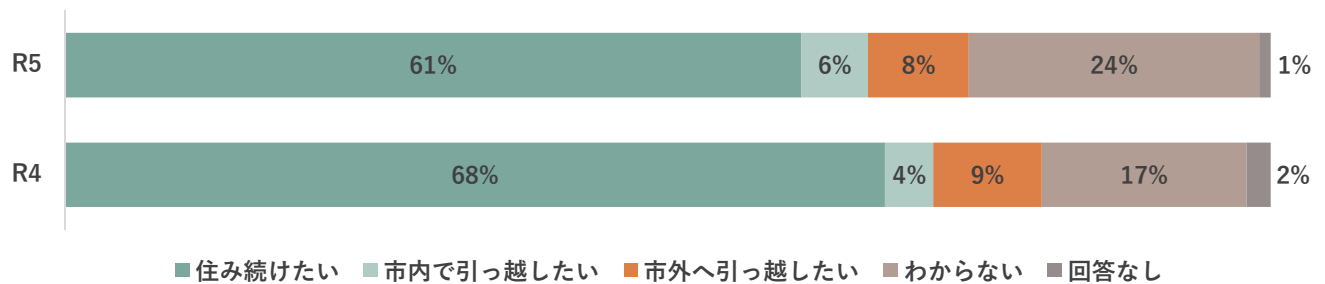
■この1年間、市の窓口サービスについて、どのように感じましたか？



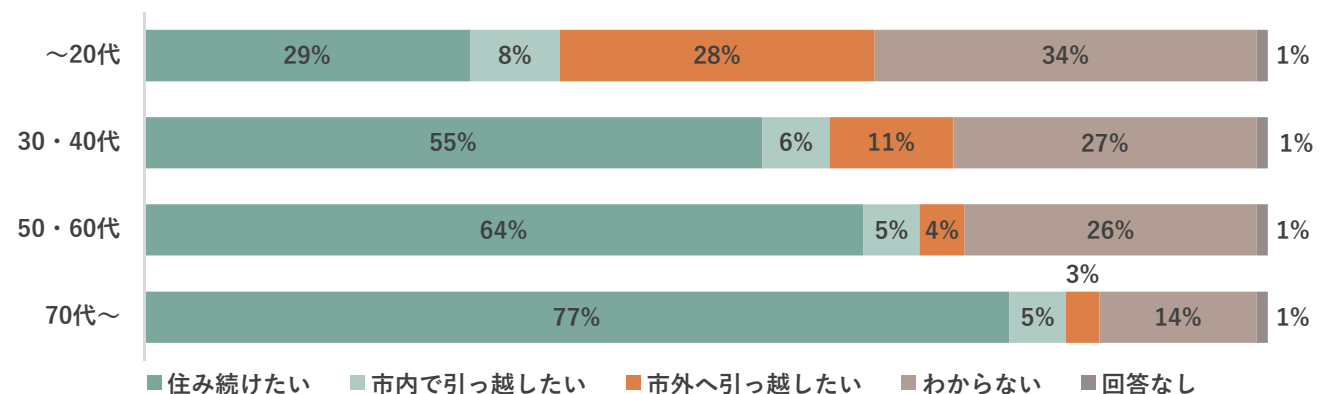
「医療環境」については、「悪い」「やや悪い」の回答割合が計32%で、「良い」「やや良い」の回答割合より高くなりました。「窓口サービス」については、「良い」「やや良い」の回答割合が計24%で、「悪い」「やや悪い」の回答割合より高くなりました。

3 暮らしについて

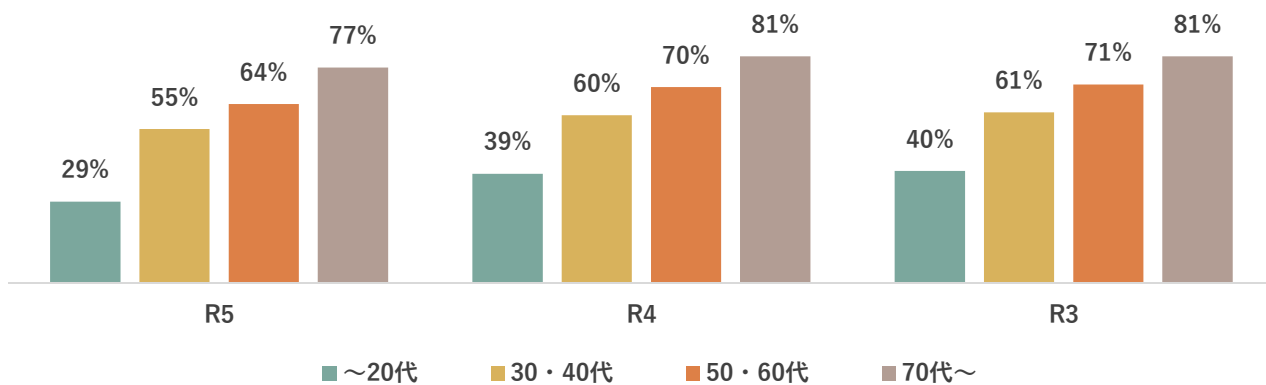
■これからも今の場所に住み続けたいですか？【全体】



■これからも今の場所に住み続けたいですか？【年代別】

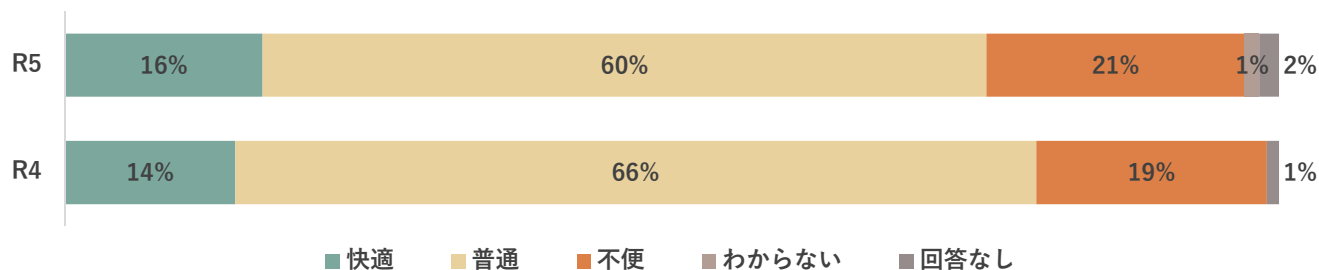


■これからも今の場所に「住み続けたい」と回答した方の割合【年度別・年代別】

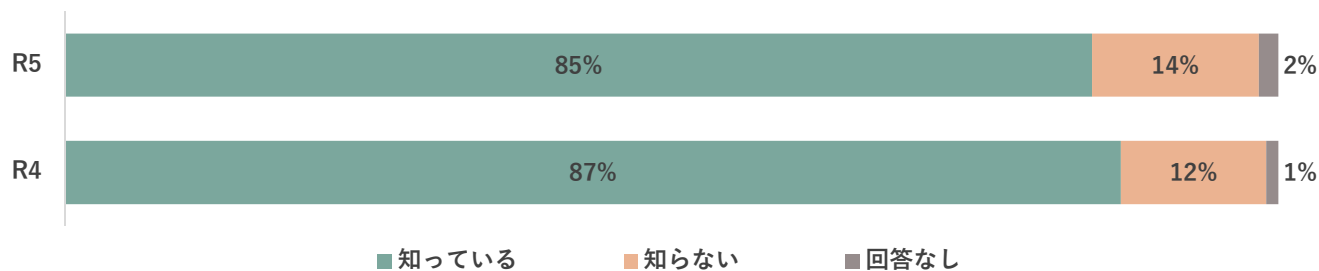


昨年度同様、約70%の方が「今の場所」または「恵那市内に」住み続けたいと回答しました。「今の場所に住み続けたい」の回答割合は、年代別に年齢が高いほど高くなっています。年度別に見ると、すべての年代で、年々、少なくなっています。

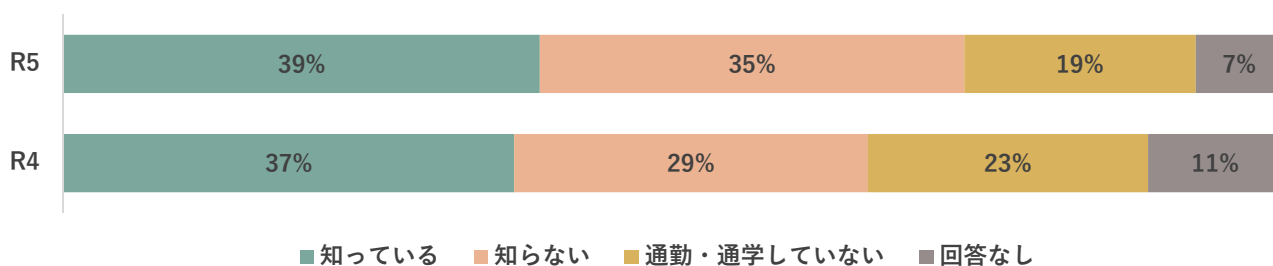
■普段の生活で、日用品の買い物環境について「過去1年間」でどのように感じましたか？



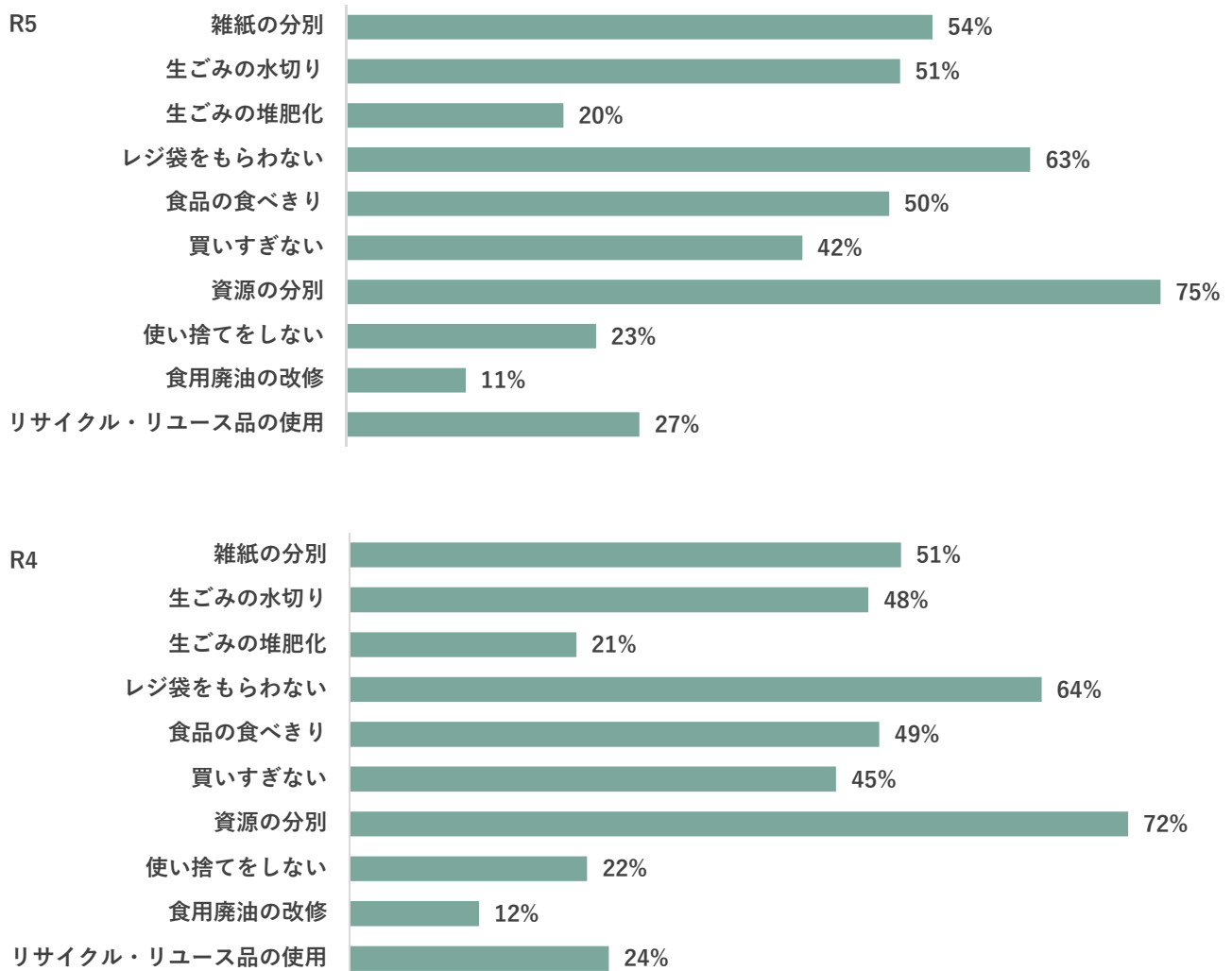
■自宅で災害が起きたときの緊急避難場所がどこか知っていますか？



■通勤・通学先で災害が起きたときの緊急避難場所がどこか知っていますか？



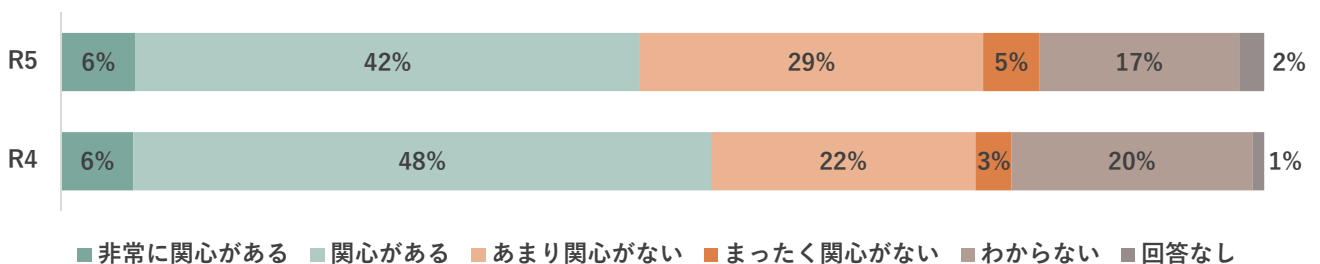
■家庭でのごみ減量に関して、取り組んでいることがありますか？



「日用品の買い物環境」については、「普通」の回答割合が60%と最も高く、次いで「不便」の回答割合が21%で、「快適」の回答割合より高くなりました。

4 SDGsについて

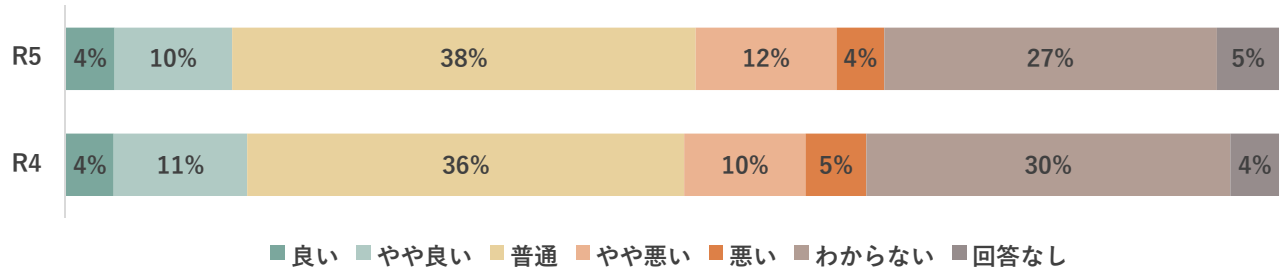
■「SDGs」について、どの程度の関心がありますか？



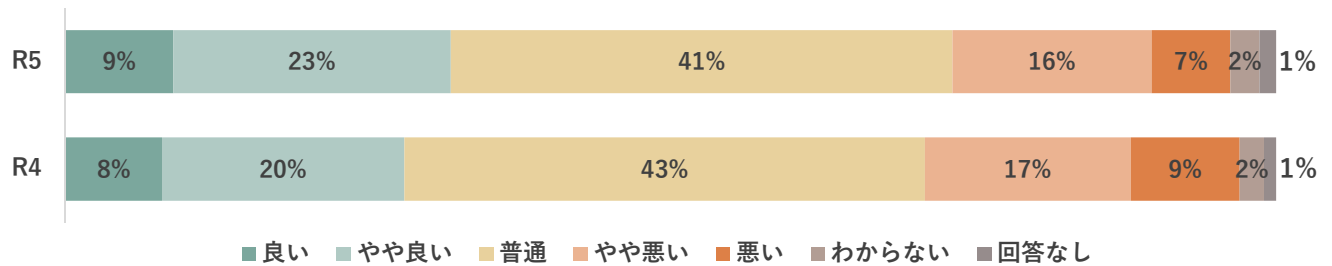
SDGs への関心度について、「非常に興味がある」「興味がある」の回答割合が計48%で、「あまり興味がない」「まったく興味がない」の回答割合より高くなりました。

5 恵那市での子育てについて

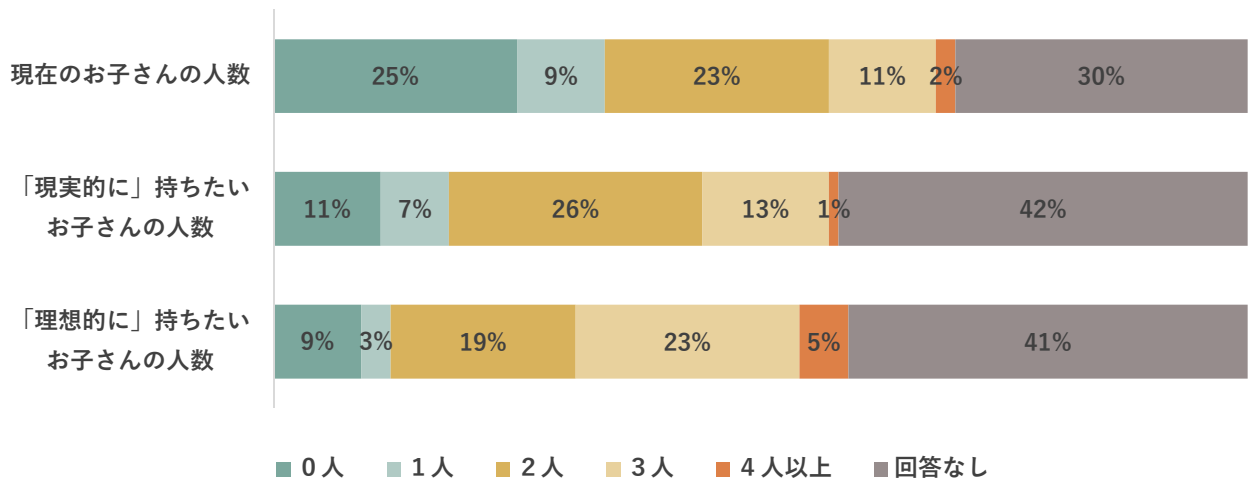
■今の恵那市の子育て環境について、どのように感じていますか？【全体】



【高校生未満の子どもがいる回答者】



■現在のお子さんの人数、「現実的に」持ちたいお子さんの人数、「理想的に」持ちたいお子さんの人数について、あなたの考えに近いものを書いてください。

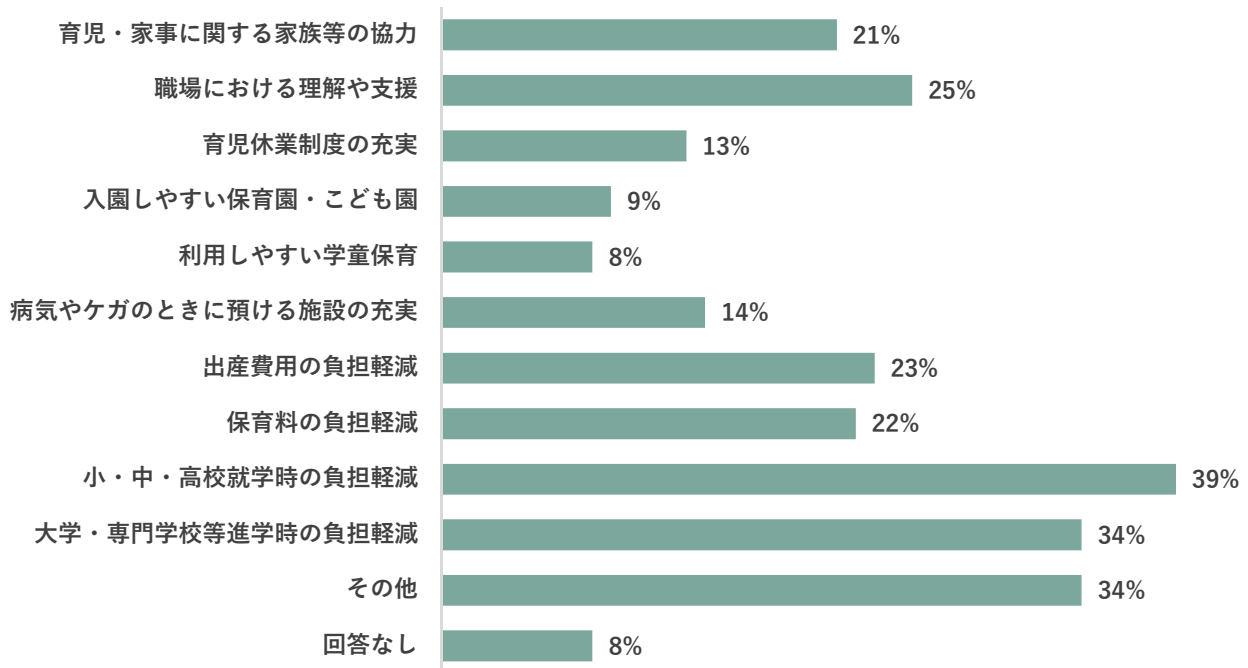


	平均人数 (R4)	平均人数 (R5)
現在のお子さんの人数	1.66 (1.23)	1.37 (1.20)
「現実的に」持ちたいお子さんの人数	2.11 (1.82)	1.77 (1.75)
「理想的に」持ちたいお子さんの人数	2.55 (2.38)	2.22 (2.33)

※無回答、無効回答は除く ※ () カッコ内は、20歳～44歳の回答者の平均

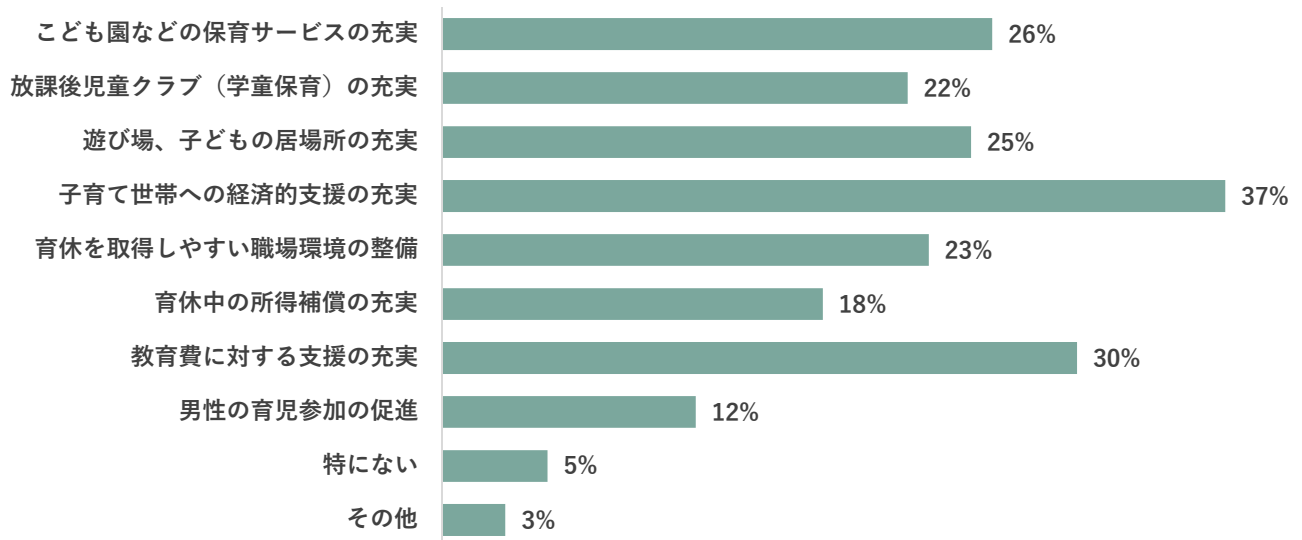
子育て環境については、高校生未満を養育している回答者では「良い」「やや良い」の回答割合が計32%で、「悪い」「やや悪い」の回答割合より高くなりました。現在のお子さんの人数は「0人」が最も高く、「現実的に」持ちたいお子さんの人数は「2人」が最も高くなっています。「理想的に」持ちたいお子さんの人数は「3人」が最も高くなっています。

■どの条件が十分満たされたら、「理想的に」持ちたいお子さんの人数に近づけるとおもいますか？



「小・中・高校就学時の負担軽減」が39%と最も高く、次いで「大学や専門学校等進学時の負担軽減」が34%、「職場における理解や支援」が25%の順となっています。

■子育て支援の施策としてどんなことが重要だと思えますか？



「子育て世帯への経済的支援の充実」が37%と最も高く、次いで「教育費に対する支援の充実」が30%、「こども園などの保育サービスの充実」が26%の順となっています。

概要版では、調査結果の掲載を一部省略しています。

詳しい内容は、『令和5年度恵那市市民意識調査結果報告書【詳細版】』をご覧ください。

調査結果 <https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/machizukurikakubu/kikakuka/1/8/1/2571.html>